

令和7年度 兵庫県看護協会 東播支部教育委員会開催研修紹介

令和7年11月15日（土）に、教育委員会主催の「臨床アロマセラピー入門」を、明石市の複合型交流拠点ウィズあかしで開催しました。天候もよく、兵庫県内のさまざまな病院から23名の看護職の方に参加いただきました。

今回は HCPS（ホリスティックケアプロフェッショナルスクール）学院長の相原由花先生をお招きし、臨床アロマセラピーに関する講義とハンドマッサージの実際を体験しました。講義では、アロマセラピーの臨床事例をご教示いただき、実際に使用する精油の特徴の説明、臨床で使用する精油をつけた紙片で香りを体感しました。

ハンドマッサージは2人1組になり、講師の指導のもと、和気藹々とした空気の中、学習者自身も癒され、みなさん自然に笑顔になっていました。

参加いただいたみなさんには、これを機会に臨床アロマセラピーに興味を持ってもらうとともに、自らの「手」で行う看護ケアの可能性を広げてもらえればと思います。ご参加ありがとうございました。

兵庫県看護協会 東播支部教育委員会

